

緋ロードウォークラリー

南星中学校 1学年 地域学習



(上) 教師と地域を下見する南星中校区ウォークラリーコース考案者の大城幸正さん (下) 問題を解く生徒

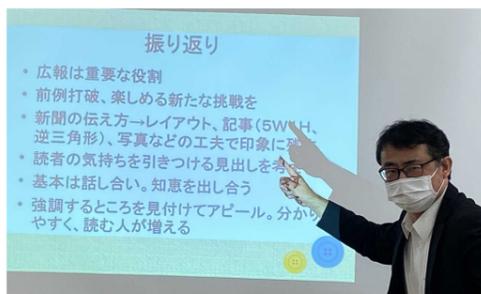
担当神里先生は、「南星中のまわりには文化財がたくさんあり、生徒が地域にふれる機会になった。」と話しました。

島尻カフェ開催



12月に島尻地区市町村のコーディネーターが活動報告、地域の課題を共有し情報交換をしました。

紙面を刷新



琉球新報社から関戸塩さんを講師に招き、学校応援隊はえばるの魅力ある広報誌の作り方を学びました！

編集後記

今月号より壁新聞を刷新しました。多くの方に読んでいただけるよう頑張りますので、皆さんの応援よろしくお願ひいたします。
(コーディネーター仲里)

「お仕事ってなんですか？」

魅力溢れる講師陣が将来の夢へエールを贈る

南風原小学校 6学年 (4クラス・135名)

全4回に分けて7業種の講師を招き、将来の自分へと具体的なイメージをもつことで「自分が今何ができるのか」「どう生きるのか」を考える機会となりました。魅力溢れる講師陣から、お仕事の魅力や喜び、苦労話やコロナ禍における現状について詳しく聞くことで、自分の将来の夢に向けて「今できること」を再確認しました。

将来の夢を 真剣に考えてみよう！

講師紹介

- 理学療法士 渡部勇太さん
- 美容師 大城智秀さん
- ゲームクリエイター 赤嶺正実さん
- キャビンアテンダント 宇江城享子さん
- トリマー 與那原美奈子さん
- 髙西由女乃さん



「お客様の『美味しかった』の声が励みです。」
パティシエール 知名真理さん



「声に表情をつける事を意識しています。」
声優・ナレーター しんざとちかこさん



児童感想より

「沢山の職業の方からお話を聞くことで将来の仕事について真剣に考える事ができました。講師の皆さんありがとうございました。」

《 地域みんなで見守ろう！ 》

南風原小学校、北丘小学校、津嘉山小学校では、4年生が町役場保健師の霜田高士さんに認知症の人の症状について教えて頂きました。また、認知症疑いの人を見かけたら、近くの大人に知らせる事で、役場「SOSネットワーク」につなげ、問題解決につなげる事ができることを劇を通して学びました。



「記憶のつぼが小さくなってしまいう事で認知症になってしまう」と説明



地域包括支援センター職員による劇

地域の子どもをみんなと一緒に育てましょう！
できる人が・できることを・できるときに

学校ボランティア募集中